

男女共同参画
推進標語

男らしさ女らしさ 大事なのは じぶんらしさ

杉村 翔平さん(岩井)の作品

しょうらいのゆめ



ぼくのしよう來のゆめは、いんさつやさんになることです。
お父さんの実家がいんさつやさんをやつてるので、その仕事の様子を見たことがあります。

一まいづつインクをつけて、ていねいにいんさつしていました。作ぎようをくり返し、仕上げられた旗は、いろいろな色がついてとてもきれいでした。

ぼくは、まだ見たことしかないけれど、大人になつたらこの仕事をしたいです。がんばってきれいな旗をつくりたいです。

将来の夢

future dream



沓掛小学校 3年

後藤 晴基くん

ばんざーす

短歌

コスモスを震える指で黒髪にそんな昔を思い出しけり

【評】 黒髪は妻。甘くて軽い歌に見えるが、老いてこんな歌が出来るのは、賞賛してよいだろう。

コスモス、震える手、黒髪など繊細な情感がよい。単純さもよい。

満開のコスモスラインに励まされ今年安値のレタス採りいる

一陣の風にあおられ葉の散りて色づく柿の実数のまし見ゆ

リュックの子近づく電車にオーライライつながない手をぐうぱあにして

衛星の飛ぶ世になりてもまだ止まぬ月のうさぎは餅をつきおる

蕎麦好きの友の笑顔を思いつつ新蕎麦を買う山形の旅

満月に写しだされた薄原狸集まり踊りの稽古

葉ボタンがハートの型に植えてあり道行く人に笑顔あふれる

秋海棠の桃色小花は風に揺れ耳遠き老いに問いかける

庭じゅうが菊の薫りや百鉢の育てし小菊まさに満開

※広報10月号の短歌の風見浩美さんと滝本和子さんの作者名が逆になっていました。お詫びして訂正します。

俳句

軒先を華やかにして菊の鉢

【評】 菊は気高く秋を代表する花でもあるとともに、日本を象徴する花でもあります。

大輪の菊の花が静かな秋の日を浴びて辺りを彩つている。

行く秋や手の節々に歴史あり

台風一過髪靡かせてハイヒール

しぐるるや出羽の国より便りかな
枯尾花風にうなづく夕べかな

紅葉且つ散る名刹の人の中
宙に舞ひ谷に舞ひては色葉散る

空屋敷芭蕉の碑あり草紅葉
コスモスが一面に咲き溺れけり

手作りの花瓶なれども菊の花
千歳飴カメラ目線の祖母と孫

白鳥に小さな沼のかがやけり
岩山 長辺 岩井 借
井 須田 掛谷 掛井 作井 宿
齊藤 飯村 平田 押川 倉持
卓也 とみえ まつえ まつえ かよ子
隆也 卓也 とみい かよ子 きよ子
木村 中川 達男 歌子
木村 滝本 茂呂 忠男 歌子
木村 和子 民子 孝子 歌子
空屋敷芭蕉の碑あり草紅葉
コスモスが一面に咲き溺れけり
手作りの花瓶なれども菊の花
千歳飴カメラ目線の祖母と孫

林秀峰選

長須

吉沢とみ江

長須

みむら

長須

山

長須

沓掛

長須

木村

倉持ときの
愛子

逆井

後藤

英雄

今井 清選

木村
内海
妙子
大閑
笑子

飯村
卓也

倉持かよ子
木村
内海
妙子
大閑
笑子

平田とみい
一枝
滝本
和子

倉持
一枝
滝本
和子

短歌・俳句の作品を募集します！

皆さんからの短歌や俳句を広く募集します。投稿されるかたは、住所・氏名・年齢・電話番号を記入し、毎月20日までに届くように各選考者宛にお送りください。

選者 短歌 今井 清 〒306-0604 幸田新田435 ☎0297(35)2864
俳句 林 秀峰 〒306-0631 岩井4633-1 ☎0297(35)1230